



入園 進級 おめでとうございます



新しいお友達を迎え、新生活がスタートしました。桜の花が咲き始めるとともに新しい生活が始まっています。期待に胸をふくらませた子ども達が、一年間笑顔で過ごせるよう保護者の皆さんと一緒に見守っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

子どもさんが健康であることはお家の方の何よりの願いですね。でも、小さな子どもさんは身体の発達がまだ十分でなく抵抗力も弱いため、体調を崩したり集団生活に入ることによっていろいろな病気に罹ったりすること多くなります。子どもさんがつらい思いをしないよう、また他の子どもさんに病気をうつすことがないように配慮していきましょう。

毎日の通園にあたり、保育園のきまりとお願いがあります。以下の内容についてご確認ください。ご協力をお願いします。

(保育園のきまり等は、厚労省「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づいて作成しています)

1. 毎朝、登園前に健康観察を

毎朝登園する前に、ご家庭で子どもさんの健康観察をしましょう。

朝の体調で少しでも気になることがあれば、登園時に担任にお知らせください。また、健康状態によっては急な連絡が必要な時があります。お仕事がお休みの時や出張で職場に連絡がつきづらい時は、必ず緊急時の連絡先を担任に伝えておくようお願いします。



2. 健康管理について

こんな時は、登園できません

- 熱があるとき・・・明らかに平熱より高いとき
- 解熱剤で解熱している場合
- 予防注射接種をした日
(副反応が起こる可能性があるため)
- 感染症、結膜炎(感染性のもの)、覆うことできない
ひどいとびひ等、他の人にうつる症状のとき
- 嘔吐、下痢のあるとき
嘔吐・下痢症状が改善し、普段通りの食事が
摂れるまでは自宅療養をお願いします
- 骨折等で特別な介助が必要なとき(移動、排泄等)

こんなときは、できるだけ登園を控え、 お家で療養しましょう

- 前日に熱(38.0℃以上)が出た・下痢をした・嘔吐した
登園の前24時間以内に、38℃以上の熱がある・2回以上の嘔吐や下痢があるなどの時は、自宅で療養し様子観察をお願いします
- 食欲がなく、食事や水分が充分にとれないとき
- 機嫌が悪く、元気がないとき
- 夜間しばしば咳のために起き、よく眠れていないとき
- 発疹があり、感染症が疑われるとき
(病院受診が必要です)
- 頭を打った時
(登園前に病院受診し、登園してよいか医師に確認してください。24時間は自宅で安静にして様子観察しましょう)

★子どもさんの体調が悪く仕事の都合がつかない方のために病児保育があります。
後記でお知らせします。

★保育中に、38.0℃以上の熱が出たときや嘔吐・下痢が続いた場合は、連絡させていただきますので、速やかなお迎えをお願いします。
38.0℃を目安としていますが、いつもと様子が違うときは食欲がない場合など連絡させていただく場合があります。



こんな時は、連絡させていただき、お迎えをお願いすることもあります

○熱が出たとき【38.0℃以上を目安としています】

○吐き気がある

○下痢が続いている

○顔色が悪い

○腹痛を訴えている

○発疹がある

○いつもに比べ元気がない

○目の充血、目やにがある

○様子がおかしい

★連絡先の変更があった場合は、速やかに届けてください。

3、園での与薬について

①原則的にはお預かりできないことになっています。

(薬の与薬は本来医療行為となっており、保護者以外の者が与薬することは、
医療行為に違反し、医師法違反になると考えられています。)

②病院受診の際に、家庭で与薬できるよう(1日2回の処方や、朝・夕・寝る前など)
処方してもらうようにしましょう。

病状により、やむを得ず園での内服が必要な場合のみお預かりしますので、
保育士に相談して下さい。

※予約依頼は必ず手渡しでのお預かりとなりますのでご注意ください

[薬をお預かりする場合]

・薬は、現在の病気に対して医師が処方したものに限りです。

坐薬・貼付薬・市販の薬は、受け付けません。

(熱性けいれん既往者のけいれん止めはお預かりします。)

・薬は、1回分のみお預かりします。水薬については1回分を小分けにして持参して下さい。

薬の全てに名前を明記し「与薬依頼カード」に記入し保育士に手渡して下さい。

・「与薬依頼カード」が無い場合や、薬やカードに名前の記載や不備や不明な点がある場合は
与薬できません。ご了承下さい。

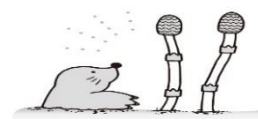
4、予防接種について

小学校入学までに済ましておきたい予防接種が
たくさんあります。体調をみながら計画的に接種しましょう。

予防接種をした時は、副反応が起こる可能性がありますので、

接種後はお預かり出来ません。お休みの日や降園後に受けるようにしましょう。

ご協力を
お願いします



5、嘔吐や下痢で汚れた衣類・下着等の取扱いについて

園では、“人から人への感染の防止”の観点から、血液・排泄物（便尿）・嘔吐物は感染の危険性があるものとしての取り扱いをしています。園内で嘔吐や下痢の症状があった時は、感染性の可能性を考え、大分市の指導により、汚れたものを水洗いせずにビニールに密封してお渡ししますので、ご了承ください。ご家庭での対処をお願いします。

[処理方法]

汚れ物は、塩素系消毒剤（ハイター等）で消毒し、その後で洗濯しましょう。
(消毒せずに洗濯機で洗うと、洗濯機がウイルスに汚染され、他の衣類にもウイルスが付着します。)

6、病児・病後児保育の紹介

大分市では、子どもさんの体調が悪いのにお仕事の都合がつかない方のために、病児保育の施設があります。

●実施施設

施設	電話	場所	実施事業所
キッズケアールーム	567-1230	片島 83 番地の 7	大分こども病院
病児保育センターひまわり	522-3187	西鶴崎 3 丁目 7-11	大分岡病院
こどもデイケアールーム	090-3734-4228	椎迫 3 組	西の台医院
病児保育センターつくしんぼ	597-0050	中戸次 5950 番地	天心堂へつぎ病院
病児保育 ままのて	529-8686	大在浜 1 丁目 8 番 28 号	谷川胃腸科小児科医院
スマイルケアールーム	545-0040	田中町 2 丁目 6 番 6 号	かわのこどもクリニック

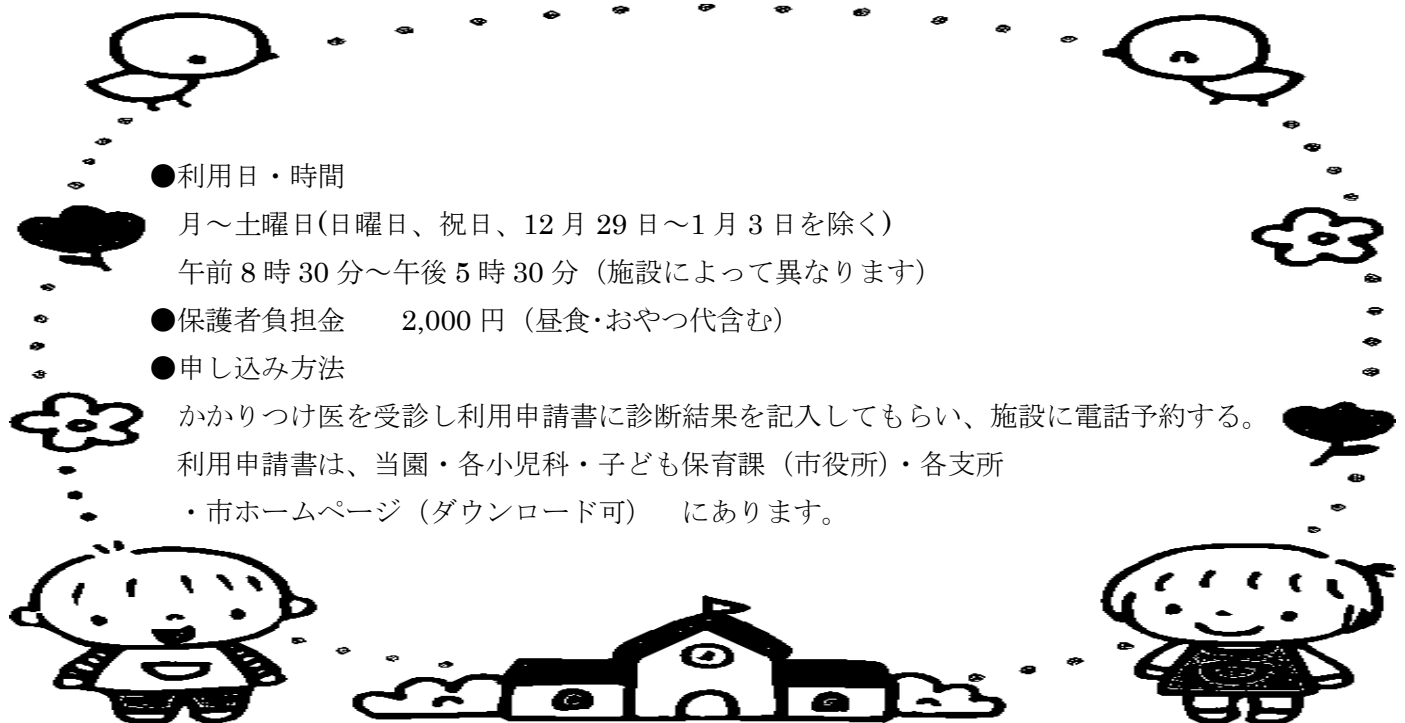
●利用日・時間

月～土曜日(日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く)
午前8時30分～午後5時30分（施設によって異なります）

●保護者負担金 2,000 円（昼食・おやつ代含む）

●申し込み方法

かかりつけ医を受診し利用申請書に診断結果を記入してもらい、施設に電話予約する。
利用申請書は、当園・各小児科・子ども保育課（市役所）・各支所
・市ホームページ（ダウンロード可）にあります。





すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園 令和6年4月30日発行



5月5日は「立夏」暦の上では夏の始まりです。新緑が美しく爽やかな風が吹くこの時期は、体を動かすととても気持ちがいいですね。でも体はまだ暑さに慣れていないため、急に体を動かすと熱中症の危険があります。こまめな水分補給を忘れず、疲れたなと感じたら無理をせず休むようにしましょう。早寝・早起き・朝ごはんで体調管理をしっかりしていきましょう。



健康診断の日程

内科健診
歯科検診

17日(金) 13時～
30日(木) 10時～

朝の歯みがきをしっかりと
して来てください!

【嘱託医のご紹介】

(内科)

年に2回健康診断をしていただき、健康相談についてのご指導とご協力をいただいている園医の先生をご紹介します。

(内科) (かなや小児科)

金谷 能明先生

(歯科) (明野デンタルクリニック)

板井 知洋先生



ご質問やご相談がありました担任または看護師へお知らせください。※健診を当日に受けられなかった場合には、後日個別にて受診をお願いします。できるだけ都合でのお休みがないようにお願いします。

手足口病が増えてきています!

手足口病はその名のとおり、手や足、口などに発疹ができる急性ウイルス感染症です。幼児を中心に夏季に流行するといわれていますが、今年は今の時期より感染が増えつつあります。まれに髄膜炎や脳炎をおこすこともありますので注意が必要です。登園基準は「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること」となっています。症状が軽快し、登園される際は「登園届」の提出をお願いします。



爪を切りましょう! 爪が長いと自分の皮膚やお友だちを傷つけてしまうことも・・・

☆爪の切り方をご紹介します☆

覚えておこう!

つめの切り方

形



四角く、角が少し丸い
角を丸めることで、皮膚に食い込みにくくなります。

長さ



爪と指の長さが同じ
深づめにならないように、白い部分を少しだけ残します。

切るタイミング

1週間に1回を目安に
お風呂上がりがおすすめ。
つめが水分を吸って柔らかくなり、切りやすいです。





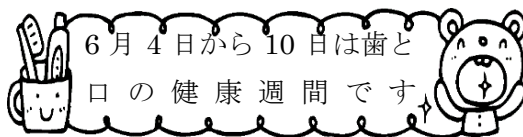
すくすくげんき通信

6月号

明野しいのみ保育園 令和6年5月31日発行



雨の日が続く時期がきます。雨が続きと気持ちが下を向いてしまいがちですが、植物にとっては恵みの雨。私たちにとっても、少し見方を変えれば自然からの素敵なプレゼントかもしれません。雨に濡れた美しいあじさいに優しい雨音。そして雨上がりののにおい……。ぜひ今だけの素敵なプレゼントを探しながら過ごしてみてください！6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。これからも健康な歯でまいにちおいしくごはんが食べられるように、この機会に毎日の歯磨きを見直してみてください。



むし歯に なりにくい人は？



オレはむし歯菌。
こんな人には
近づきたくない！



★ **しっかり**
歯みがきをする人



★ **よく噛んで食べる人**



★ **お菓子を
あまり食べない人**

☆保育園での歯磨きについて歯科 医に尋ねました☆

前年度アンケートでご意見をいただきました給食後の歯磨きの取り組みですが、嘱託医に相談し協議した結果、園での歯磨きはしないこととなりました。歯磨きの効果としては朝、夕食後と大事なのは「仕上げ磨き」だそうです。習慣がついていくという観点からも大切であると考えますが、朝、夕の歯磨き、仕上げ磨きをしっかり行うことで虫歯予防になり、園内ですることでの危険防止や衛生面からも考慮したうえで歯磨きの再開は見合わせる結果となりました。

ご理解のほどよろしく
お願いします



ジメジメした日も熱中症に注意しましょう！

6月は暑い日が多くなる上に、梅雨でジメジメする時期。

熱中症は気温が高く、太陽が照りつける日に起こるというイメージがあるかもしれませんが、しかし、ジメジメとした湿度が高い日も熱中症の危険が高まります。湿度が高い日は汗が蒸発しにくく体に熱がこもるため熱中症になりやすいです。

(熱中症予防のポイント)

- ・こまめな休憩と水分補給
- ・脱ぎ着しやすい服装
- ・屋外では帽子をかぶる
- ・軽い運動で暑さに慣れておく

気温だけでなく湿度もチェックし水分補給や休憩などで熱中症対策を徹底していきましょう！





すくすくげんき通信

明野しいのみ保育園

令和年6月28日発行



いよいよ夏本番。暑い日が続くと体はだるく、食欲も出ずなかなか眠れないということがあります。そのままにしていると生活習慣が乱れて夏バテになってしまいます。早く起きる、朝ごはんを食べるなど生活を整えて元気に夏を乗り切っていきましょう！

熱中症に注意！ 水分補給を



水筒の準備を
お願いします



正しい水の飲み方はどっち？



のどが渇いた時に
たくさん飲む



時間を決めて
少しずつ飲む

…正解は②。夏は汗で体の水分が失われやすいこともあり、水分補給が特に大切です。でも、「のどが渇いた！」と思った時にたくさん飲むのは×。

体が一度に吸収できる水分は200mLほどで、だいたいコップ1杯分。それ以上は体が吸収できず、おしっことして外に出てしまいます。

また、のどが渇いている時は体がかなり水分不足の状態。そうなってから慌ててたくさん飲んでも、一部しか吸収されないため水分不足のままです。

「〇時に飲む」など時間を決めて
コップ1杯の水をこまめに飲みましょう

内科健診・歯科検診が終わりました！

結果をお返ししています。歯科で「要治療」だった方はなるべく早めの受診をお願いします。ひどくならないうちに治療をはじめることで治療期間も短くなり、痛みの少ない方法で治療できます。検診を受けておわりではなく検診から治療へと繋げていって欲しいと思います。歯磨きや仕上げ磨きのセルフケアはもちろん、セルフケアに加えてプロケア（歯科受診）の両方からの働きかけで歯の健康が一層保たれます。今回の検診で「要治療」でなかった方も定期的な受診をお勧めします。健康な歯でおいしいご飯をたくさん食べて丈夫な体をつくっていきましょう！

夏に多い3つの感染症

☆手足口病☆・・・口の中や手のひら、足の裏に2~3mm くらいの発疹や水ぶくれができます
発熱を伴う場合があります



☆ヘルパンギーナ☆・・・突然高熱が出て強いどの痛みがあります
のどに水ぶくれができます



☆咽頭結膜熱（プール熱）・・・発熱してのどが真っ赤で痛くなります。目の痛みとかゆみがあります
予防は？



園でも手足口病やヘルパンギーナの発症が聞かれています。まずは「手洗い」です。その他バランスの良い食事や睡眠をたっぷりにとって病気に負けないからだを作りましょう。タオルを家族で共有しないことも大切です。



すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園

令和6年7月31日発行

厳しい暑さや室内外の気温差にさらされる夏は体も脳も疲れています。そこで大切なのが生活のリズム。生活リズムを整えるポイントは「早寝・早起き・朝ごはん」です。規則正しいリズムを守り、夏の暑さに負けず元気いっぱいに過ごしていきましょう。水分補給も忘れずに！夏の暑さに負けず元気いっぱいに過ごしていきましょう。



8月7日は鼻の日です



鼻血が出た!!

その対処は…?

もしも鼻血が
出てきたら、

- いすに座る
- すこしうつむく
- 小鼻を押さえる



これはNG!



✕ 上を向く

血がのどや胃に流れて
吐き気や、咳の原因に。

✕ ティッシュを詰める

鼻の中を傷つけて
しまうかも。



✕ 首をたたく、冷やす

止血の効果はありません。

解熱剤等を使用しての登園について

入園のしおりにも記載をしていますが、発熱等がある場合、解熱剤（内服薬や座薬）を使用してお預かりはできません。自宅療養をお願いします。嘔吐につきましても吐き気止めなどの内服薬や座薬を使用している場合もお預かりはできません。

厚生労働省の「保育所における感染症ガイドライン」では登園を控える場合として下記のように記されています。

- 24 時間以内に 38℃以上の熱が出た場合や、又は解熱剤を使用している場合。
- 朝から 37.5℃を超えた熱があることに加えて、元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく水分が摂れていないなど全身状態が不良である場合。

症状が改善してからの登園になりますのでご協力を願います。

子どもが熱中症になりやすい理由とは？



☆体温を上手く調節できない

汗をかく機能が未発達なため、汗をかいて体温を下げるのに時間がかかり体に熱がこもりやすくなります

☆地面との距離が近い

身長が低いと、地面からの照り返しの影響を強く受けます。大人の体感温度なら約 32 度でも子どもは 35 度程度となります

☆自分で予防できない

ひとりで水分補給ができなかったり、体に異変を感じてもうまく伝えられなかったりします。

お子さんの熱中症を防ぐために・・・

○こまめに水分補給をさせる ○帽子をかぶる ○風通しの良い服を着せるなどの対策をしてください！



9月号 すくすくげんき通信

明野しいのみ保育園 令和6年8月30日発行



立秋とは名ばかりの猛暑が続いています。この夏、雨が降らず晴れ日が続き、子どもたちは元気にプール遊びを楽しみました。夏の疲れが出てくる頃かと思います。バランスの良い食事を心がけ、しっかり休息し体調管理を行っていきましょう！

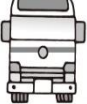


9月9日は救急の日です！

子どもの誤飲したもの別

緊急度

非常に多い誤飲事故。飲んだものによって緊急度が異なります。

	すぐに 救急車！	* 灯油 * ベンジン * 除光液 * 農薬 * 殺虫剤 * ネズミ駆除剤
	急いで 受診	* ボタン電池 * 鋭利なもの * 磁石 * 洗剤 * タバコ * 薬 * コイン * おもちゃ など
	様子を見て 診療時間内に 受診	* 少量のインク * クレヨン * 絵の具 * 化粧品 * 石けん など

基本的には吐かせず、受診する際には誤飲したものと同じものを持参しましょう。
ただし、呼吸が苦しそうだったり、顔色が悪い、けいれんなどの症状があれば、飲んだものに限らず救急要請してください。



9月1日は防災の日



9月1日は防災の日です。

園では毎月一回避難消火訓練(地震・火災等)をしています。年度初めには非常ベルの音にびっくりしていた子ども達も、今では「お・は・し・も」(押さない!! 走らない!! しゃべらない!! 戻らない!!)を守りながら煙を吸い込まないように口に手を当てて、静かに先生の誘導を聞き避難できるようになっています。

自宅でも避難訓練をしたり、地区で行われる防災訓練に参加してみてもいいでしょうか。

また、いざ!という時のために非常持ち出し袋の中身の確認もおきましょう。

9月2日にはシェイクアウト訓練を実施します。

※緊急連絡先やお仕事などで出張へ行かれる際など、緊急時の連絡先を必ず教えて下さい!



すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園 令和6年9月30日発行

朝・夕の心地よい風に、秋の入り口にさしかかってきたことを感じます。それでも日中はまだ気温が高い日もあり暑さ疲れのでる時期です。食欲が低下したり眠かったりして体の疲れはたまっています。秋のはじめは、そんな暑さや疲れが体調不良となって現れやすい時期です。おなかの調子を崩したり、風邪をひきやすくなったりします。秋の恵みのおいしいごはんをしっかりと食べて、休息をとり体調をくずさないように気をつけて過ごしていきましょう。



お薬のお預かりについて

- ①原則的にはお預かりできないことになっています。
- ②病院受診の際に、家庭で与薬できるよう処方してもらうようにしましょう。
(例・・・1日2回の処方や、朝・夕・寝の前など)

病状により、やむを得ず園での内服が必要な場合のみお預かりしますので、

保育士に相談して下さい。やむを得ず持参する際はお薬の外袋に名前を記入してください。予約カードの記入をお願いします。記入がないときは与薬ができません。カードと薬を1つの袋(ジップロックなど)にまとめてください。(鞆の中に入っていて薬が不明になっていることや、同じ薬を持ってきていることがあるため)ご協力くださいますようお願いいたします。



10月15日は「世界手洗いの日」です

秋から冬へと移行し空気が乾燥するにつれ、インフルエンザなどのウイルスが活発になり流行しやすくなります。そこで大切なのが「手洗い」です。こまめな手洗いが感染防止に有効です。感染対策をして予防していきましょう！



手洗い忘れていませんか？



目に見えなくても手にはバイキンがたくさんついています。こまめに手を洗いましょう。



すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園

令和6年10月31日発行

11月7日は立冬で、暦の上では冬がはじまります。とは言っても、まだまだ気持ちのいい秋晴れの日も多いですね。園庭にあるイチョウも葉も色づきはじめています。もうすぐ鮮やかな黄金色へと染まるころです。日中は秋晴れもみられますが、朝夕は冷え込んできました。寒くなってくると特に水を使う手洗いや歯磨きなどは、早く終わらせようといういい加減になってしまいがちですが、そういうときこそ意識して丁寧にして感染予防をしていきましょう！



秋・冬は感染症流行の季節。今年も風邪、インフルエンザ、新型コロナウイルスなどの病原菌が活発になる時期がやってきました。毎朝の健康観察をお願いします。家を出る前にチェックしてください！

- ☒熱がある ☒鼻水や咳が出る
- ☒発疹がある ☒頭痛や腹痛がある
- ☒食欲がない

当てはまるものがあるとき、症状がひどいときなどは自宅での療養をお願いします。

休むほどではない場合、いつもと様子が違い気になる場合など担任へお知らせください！



11月の予定

内科健診 7日(木) 13時～
歯科検診 13日(水) 10時～

当日受けられなかった場合、後日嘱託医まで個別にて受診をお願いします。都合で欠席する場合は、担任にお知らせください。できるだけ健診の時間だけでも連れてきてくださるようお願いいたします。結果は後日個別にお知らせします。



良い歯をキープできていますか？
歯磨きの後、仕上げ磨きを忘れずにしましょう！磨き残しのないようにしっかりチェックしましょう。

☆「い」のお口で歯と歯の間。歯と歯ぐきの境目をチェック。
☆「あ」のお口で奥歯の溝をチェック。歯ブラシの角度を変えて小刻みに動かしていきましょう。毛先が開いた歯ブラシは交換しましょう！歯と歯の間には子ども用の歯間ブラシやデンタルフロスが便利です。歯間ブラシはすき間が空いているところに。デンタルフロスはさらに細かいすき間に便利です。11月13日は歯科検診があります。検診日の朝の歯磨きは忘れずをお願いします。



磨き残しをなくそう！



この5カ所は意識して磨こう！



すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園 令和6年11月29日発行

12月になりました。今月は1年で1番日が短い「冬至」があります。暦の上では冬の真中と言われますが、実際には冬の寒さはここからが本番です。早寝・早起き・朝ごはんで体調を整えましょう！12月はイベントが盛りだくさんで楽しいシーズンです。でも夜更かしや食べ過ぎは体調を崩す原因になってしまうかもしれません。せっかくの楽しい行事に体調を崩さないようゆとりのある計画で健康的に楽しい時間をお過ごしください。



☆内科健診・歯科検診が終わりました☆

年に2回、嘱託医による内科健診・歯科検診を実施しています。内科健診で再受診の必要があった方は個別に連絡していますので、受診くださるようお願いいたします。歯科検診で要治療の方は早めの受診をお願いします。5月の歯科検診から未治療のまま11月の検診を迎える方も多くいました。ひどくならないうちに治療を始めれば早く治ります。早期発見により痛みの少ない方法で治せます。「受けたら終わり」でなく、検診から治療へバトンタッチ！するようお願いいたします。どんなに一生懸命にみがいても歯垢は少しずつたまります。今回「要治療」でなかった人も定期的に歯医者さんでチェックしてもらいましょう。



ウイルスはどこから来るの？

風邪などの原因になるウイルスは、みなさんの体に3つの方法で侵入してきます。



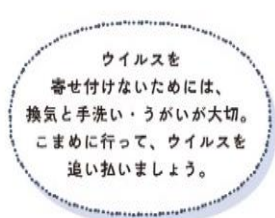
窓を閉め切った部屋の空気中にはウイルスがたくさん漂っています。その空気を吸い込むと体にウイルスが入ってきます。



ドアノブなどたくさんの方が使う場所についていることが多いです。そこを触った手で口や鼻などを触ると体に入ってきます。



感染した人がせきなどをしたとき、唾と一緒にウイルスが飛び散ります。それを他の人が吸い込むと体に入ってきます。



咳・鼻水の症状でのお休みが増えています

咳・特に鼻水の症状が多くみられます！鼻水の色などの特徴は、体調不良や病気のサインです。子どもさんの鼻水の様子を確認してみましょう。

(透明な鼻水)

サラサラしてたれやすい鼻水。ひき始めのカゼの場合に多いです。

(黄色の鼻水)

どろっとして粘り気のある鼻水。治りかけのカゼの場合に多いです。

鼻水は細菌など異物を外に出している証拠なのであわてる必要はありません。ただし症状が長引く場合には注意が必要です。かかりつけ医への受診をお勧めします



すくすくげんき通信

1月号

明野しいのみ保育園

令和6年1月4日発行



新しい年が始まりました。年末年始は家族や親戚と集まったり、少し夜更かしをしてみたりと楽しい時間を過ごしたと思います。でも生活のリズムが乱れてしまうこともあります。早寝・早起き・朝ごはんで体調をしっかりと整えて今年もげんきいっぱいに登園しましょう。



(インフルエンザの意見書について)

インフルエンザが流行しています。インフルエンザに罹患した場合「意見書」の提出をお願いしていましたが、昨年同様、医療機関のひっばく等の問題から「意見書」の提出を今年度も不要といたします。必要なインフルエンザ以外の感染症については今まで通り提出をお願いします。登園の目安は、

「発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 3 日経過していること」《保育所における感染症対策ガイドライン（2018 改訂版）より》です

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

MR(麻疹・風疹の混合ワクチン)の 予防接種はお済みですか？

対象になるのは

(第1期)生後12月から24月未満

(第2期)小学校就学前1年間(ひまわり組の園児)

接種はお済みですか。体調の良いときに忘れずに接種しましょう。

尚、予防接種を受けた後は園でお預かりできません。自宅で副反応が無いか経過観察をお願いします。



ウイルス性胃腸炎に注意しましょう！

冬の感染症の1つとして気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。園でもおう吐や下痢症状でのお休みが多くなってきました。ウイルス性胃腸炎はロタウイルス、ノロウイルス、アデノウイルスが胃腸に感染しておこる病気です。感染するとおう吐と水のようなひどい下痢がおこります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われてしまうので脱水症に注意が必要です。おう吐や下痢が続くときは経口補水液や湯さましなどを摂っていくようにしましょう。原因の1つとなるロタウイルスに対しては予防接種があります。ワクチンをした場合は高い確率で発症しない、または重症化を防ぐことができます。1回目の接種時期が早く、接種できる期間も短いので、早

知っておこう

おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどの感染によって起こります。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- ① 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- ② 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- ③ おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- ④ さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。





すくすくげんき通信

2月号

明野しいのみ保育園 令和6年1月31日発行

2月4日は立春です。この日から春分までの間に吹く強い南風のことを「春一番」と言います。季節は少しずつ春に向かっているのですね。春一番は春の訪れを感じる名前ですが、次の日には冷たい空気が流れ込んでくることも多く、まだまだ寒さには気をつけたい時期です。油断せずにしっかりと体調管理を行っていきましょう。



感染症届け出書類についてのお知らせ

感染症の登園届（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ含む）・意見書がコドモンの資料室より印刷できます。感染症分類（登園の目安）も資料室にありますのでご確認ください。その他園の玄関入口にも意見書・登園届を置いてありますので必要な時はご利用ください。



突然の高熱に注意！

よう れん きん かん せん しょう 溶連菌感染症

突然、熱の出る、非常に感染力の強い病気です。下記の症状が見られたら、早めに受診しましょう。

- 症状**
- 突然、熱が出て、のどがはれて痛みが出る
 - 全身に発しんが出る
 - 舌にイチゴ状の赤いぶつぶつが出る
 - おう吐、頭痛が起こる



よう れん きん かん せん しょう 溶連菌感染症は 治った後も検査を受けて

溶連菌感染症は、突然の高熱、のどの真っ赤なはれ、かゆみのある発しんが全身に広がるなどの症状が出ます。抗菌薬を飲めば治りますが、大切なのは、症状が治まった10日～2週間後に1回、さらに1か月後に1回、尿検査を受けること。「急性糸球体腎炎^{しきゅうたいじんえん}」などの合併症を起こしていないか確認するためです。忘れずに受診しましょう。



1月の中旬より園ではインフルエンザA、インフルエンザB、新型コロナウイルス感染症の他に溶連菌感染症の感染もみられています。溶連菌感染症の登園基準は抗菌薬投薬後24時間～48時間が経過していることとなっています。登園する際は登園届を記入し、提出をお願いします。



3月号 すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園

令和5年2月28日発行

春の柔らかな日差しが感じられる日も少しずつ増えてきました。花のつぼみがふくらみ、植物や虫たちもいっせいに動き出す時期が来ました。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行もありまだまだ感染対策が必要で、この1年間いろいろな制限等もあり我慢をすることも多かったと思いますが、日々心も体も成長したと思います。来年度も充実した1年になりますようよく食べ、よく眠り、体を動かして元気いっぱいにご過ごしていきましょう！



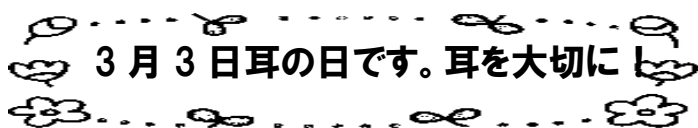
ノロウイルスなどの感染性胃腸炎に注意してください！

2月に入り、おう吐や下痢の症状でのお休みが増えています。おう吐、腹痛、下痢などの症状があったらノロウイルスによる感染性胃腸炎かもしれません。ノロウイルスはとても感染力が強いのが特徴です。ノロウイルスはおう吐や便の中にたくさんいます。乾燥すると空気中に浮かんで感染を広げてしまうので注意が必要です。受診して感染性胃腸炎と診断されお休みをするときは、コドモンから流行性嘔吐下痢症（感染性胃腸炎の項目がありません）を選択してください。

インフルエンザの流行について

2月の下旬よりインフルエンザによるお休みが増えています。インフルエンザの潜伏期間は1～4日とされています。突然の高熱が3～4日続き、倦怠感、食欲不振、関節痛、筋肉痛等の全身症状や、咽頭痛、鼻汁、咳等の気道症状を伴います。中耳炎や気管支炎、急性脳炎などの合併症が起きることもあります。

当園の目安は「発症した後5日を経過し、かつ解熱したあと3日経過していること」となっています。今年度は病後に登園する際インフルエンザによる「意見書」は必要ありません。登園基準が不明な場合は担任、看護師へお尋ねください



もしもこんな
症状があれば、
すぐに病院へ

- ☐ 耳鳴りがする
- ☐ 耳が詰まっている感じがする
- ☐ 聞こえにくい



やりすぎに注意！

- ・耳あかには・・・殺菌効果や、音の通りの保護、虫やホコリの侵入を防ぐ役割があります。そうじのしすぎは、耳の病気につながることも・・・
- ・耳掃除は・・・月に1～2回で十分です。耳の中傷つけてしまわないよう、入口から1cmくらいのところを軽くふき取るだけで大丈夫です。



この1年間、子ども達が笑顔で過ごせたことを嬉しく思います。毎日の健康観察、体調管理など保護者の方には御協力をいただきありがとうございました。来年度も元気な笑顔で登園してくれる姿を楽しみにしています！ 看護師 奈須

3月号



すくすくげんき通信

明野しいのみ保育園 令和5年2月28日発行



卒園まで、残りわずかとなりました。もうすぐ1年生。子どもたちは「小学生になる！」というわくわく感でいっぱいようです。でも、周囲の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。なんとなくこれまでと様子がちがうな一と感じたら、ゆっくり話を聞いてプレッシャーを取りのぞいて、4月からの新しいスタートに向けて楽しい気持ちがふくらむような話をたくさんしてあげてください。

胸をいっぱいに膨らませて元気な1年生に！！

●朝ごはんをしっかり食べましょう

ゆっくり寝かせてあげたいという気持ちもありますが、朝ごはんは1日の元気の源。少し早めに起きて食べる習慣をつけておきましょう。



●早寝早起きの習慣を

学校に行く前に、スッキリ起きられるようにまずは、テレビを消す時間を決めたり、夕食を早めに済ますなど、落ち着いて眠ることができる環境をつくってください



●予防接種や検診等を済ませておきましょう

MR(麻疹・風疹の混合ワクチン)など・・・

MRは(第2期)小学校就学前1年間(ひまわり組の園児)接種の対象になっています。体調の良いときに忘れずに接種しましょう。歯科検診などの必要があった方は痛みが生じる前に治療を行いましょう。体調を万全に！！

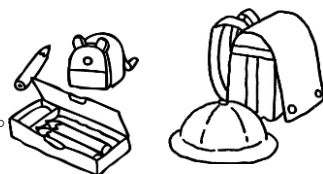
●身の回りのことが出来るように

着替えなどはもちろんですが、脱いだ服をたたんだり、自分の洋服やかばんを決まった場所に片付けたりする習慣をつけておきましょう。



●自分のものを片づけることが出来るように

鉛筆や消しゴム、算数セットなど、なくなってしまうと困るものがいっぱい。今から自分のものは自分で片付ける習慣をつけると良いですね。



●通学路を何度か歩いてみよう

子どもと一緒に通学路を歩いてみましょう。子どもの足でどのくらい掛かるかがわかると、起床時間や送り出す時間がわかります。登下校の危険箇所を一緒に確認したり、子ども連絡所の看板や、利用できるようなトイレの場所を確認しておくことも必要です。

